

2026 年 9 月 11 日 第 3565 回例会

於： 横須賀商工会議所

- <点鐘・開会> 12:30 渡 邊 会長
<斉 唱> 「我等の生業」
<ゲスト紹介> *米山奨学生 朴 裁 潤 様
<新会員入会式> *永 浦 夕佳里 会員

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary



- <会 長 報 告> *第1グループ会長・幹事会 報告
*ガバナー事務所から
・ロータリーレート変更のお知らせ 9月1日より1ドル162円⇒160円
・新会員の集い開催のご案内について
日時：11月11日(水) 17:00～20:30
場所：鎌倉パークホテル

<委員長報告> *親睦活動委員会 石田委員長より会員親睦旅行会について

<米山奨学生へ奨学金授与>

<幹 事 報 告> *R I バルセロナ国際大会2027について

<出 席 報 告> *出席委員会 江口委員長から9月11日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出席数(ZOOM 出席数)	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
103名	95名	55名(3名)	40名	12名	69.07%

メイクアップ：岡田(英)、小林(一)、小山(陽) 各会員 地区大会親睦ゴルフ参加
兼城会員 三浦RC例会出席 高橋(隆)会員 地区委員会出席
池田、植田、鈴木(之)、田邊、濱田、堀川、松岡 各会員 地区大会出席

<ニコニコ報告>

- ・三役、比護、佐久間、齋藤 眞 各会員
米山奨学生 朴 裁潤くん、ようこそお越しくございました。例会をお楽しみください。
- ・高橋 嶋、大野 嶋、加藤 博、井 上、野 坂、八 巻、荏 山、
梁 井、江 口、佐久間、松本 惲、小山 惲、田 中、齋藤 眞、椿、
木 村、小佐野、若麻績、山下和男、宮 島、澤 田、藤 村、
根 岸、萩 原、飯塚 惲、小 澤、森、柴 田、杉 浦、長 尾 各会員
本日は波島会員の卓話です。どのようなお話をされるのか楽しみです。
- ・波 島 会員 卓話させていただきます。
- ・真 野、吉 住、飯塚 惲、西 生、齋藤 眞、
角 井、澤 田、杉 浦、山下和志、物 井 各会員
永浦夕佳里会員、入会おめでとうございます。ロータリーライフを楽しんでください。

- ・永 浦 会員 本日より入会させていただきます。まだまだ緊張しておりますが今後ともよろしくお願い致します。
- ・岡田 儀、小山 暢、小林 十 各会員 本日は地区大会親睦ゴルフコンペに参加しており、例会欠席となり申し訳ございません。波島会員の卓話を聞くことが出来ず残念です。
- ・石 田、齋藤 眞、角 井 各会員 17日～22日まで横須賀文化会館において、江沢会員のヨーロッパの絵画が展示されます。楽しみです。
- ・小林 儀 会員 この長雨、よく降りますね。私の心みたい??
- ・梶 木、齋藤 眞、権 田、川名 各会員 横須賀学院中学校吹奏楽部が初の東関東大会出場されるそうです。頑張ってください。

<シニア会員卓話>

波 島 顕 明 会 員

初めに、上林会員のご冥福をお祈り申し上げます。また、退会される徳永会員のご健勝を念じあげます。

私は今年93歳になりました。人生を振り返りますと、「よくここまで来られたものだ」と自分でも思います。人生は本当に何が起るか分かりません。私自身、息子に先立たれ、一度は後継者に住職を託しましたが、その後再び住職として寺を支える立場となりました。いまは一日一日を大切にしながら、皆様にご迷惑をおかけしないよう努めております。また、私は横須賀ロータリークラブに入会して45年になります。長い年月の中で、多くの皆様に支えられながら歩んできたことは、私の人生における大きな誇りであり、心から感謝申し上げたいと思います。

最近のクラブを見渡しますと、多くの若い会員が加わり、新しい活気にあふれております。その様子を見てみると、横須賀ロータリークラブの将来に大きな希望を感じます。

私が横須賀へやって来たのは、昭和32年(1957年)、24歳の時でした。愛知県一宮市の寺を離れ、蒸気機関車の夜行列車を乗り継いで横須賀へ向かいました。当時は新幹線もなく、東海道線も蒸気機関車の時代です。初めて降り立った横須賀駅では、階段のないホームに驚きました。後に、天皇陛下がお見えになる際にも利用される特別な構造であることを知り、横須賀という街の歴史の深さを感じたものです。駅では寺の関係者が出迎えてくださり、そのまま案内された先が格式ある新井閣でした。当クラブ会員である澤田菊江様のご実家ですね。一夜を過ごした後、翌日長源寺に「入寺」いたしました。慣れない土地で不安もありましたが、横須賀の皆様の温かい心遣いに触れ、この街で生きていこうという気持ちになったことを今も鮮明に覚えています。愛知県の濃尾平野で育った私にとって、海のある横須賀は全く違う世界でした。港の風景、行き交う人々、歴史ある街並み。そのすべてが新鮮であり、強く印象に残りました。振り返れば、横須賀は私を育ててくれた第二の故郷といえる存在です。

私とロータリーとのご縁は、地域の方々からの勧めによって始まりました。当初は、自分のような者が入会する場ではないと何度も辞退しておりました。しかし、「お寺の中だけではなく、もっと広い社会を学んではどうか」という助言をいただき、その言葉が心に残りました。そして昭和56年(1981年)、48歳で横須賀ロータリークラブに入会いたしました。以来45年、多くの先輩方から学び、多くの仲間を支えられてまいりました。特に小澤一彦会員をはじめとする諸先輩方からいただいたご指導は、今でも私の大きな財産です。



長い人生の中で私が学んだことがあります。それは、「人は生きているのではなく、生かされている」ということです。若い頃は、自分の努力や能力によって生きていると思っていました。しかし歳を重ねるにつれ、それが思い違いであったことに気づかされました。自然の恵み、多くのご縁、地域社会、そしてロータリーの仲間たち。その支えがあったからこそ、今日の私があります。ロータリーの奉仕の精神もまた、その感謝の心から生まれるものではないでしょうか。自分のためだけでなく、誰かのために尽くすこと。それが生かされている命への恩返しであると感じています。現代は便利な時代になりました。しかしその一方で、孤独や分断が広がっているとも言われています。だからこそ私は、「誰一人区別しない心」を大切にしたいと思います。地位や名誉、年齢、性別、国籍、職業に関係なく、一人の人間として相手を尊重すること。これこそがロータリー精神の原点であり、これからも受け継いでいくべき価値だと思います。困っている人、孤独を感じている人を温かく包み込める地域社会を築いていくこと。そのために横須賀ロータリークラブが果たす役割は、これからますます大きくなることでしょう。

最後に、これからの「横須賀ロータリークラブ」の益々の発展と、本日ご出席の皆様方のご健勝と御多幸を念じ、私の卓話を終わらせて頂きます。ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 渡 邊 会長

週報担当 高 橋 岐 武



RIバルセロナ国際大会2027

日時:2027年6月26日~30日

場所:バルセロナ・スペイン

会場:フィラ・バルセロナ・グランビア
(Fira Barcelona Gran Via)

登録料:

2026年9月17日から21日

US\$595

5日間限定・早期割引

2026年9月22日~2027年3月31日

US\$795

2027年4月1日~6月30日

US\$895